



取材および報道のお願い

令和8年6月10日

平素は本学園および各設置校に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。お忙しいところ誠に恐縮ですが、下記につきまして、取材・報道していただきますようよろしくお願い申し上げます。

＼大学生が先生に！／
小学生が楽しみながら SDGs とリサイクルを学ぶ環境教育プロジェクト
～愛知工業大学・東浦町・トーエイ株式会社による産学官連携授業を実施～

愛知工業大学経営学部の学生が、東浦町および地元企業であるトーエイ株式会社（東浦町藤江）と協働し、地域の子供たちに向けた環境教育の授業を実施いたします。

本プロジェクトでは、経営学部経営戦略研究室（羽田裕教授）の学生チームが、トーエイ株式会社と共同で企画・開発した「分別ゲーム」や「都市鉱山ゲーム」といった独自の教育ツールを活用します。大学生自らが講師となり、東浦町立卯ノ里小学校の5年生を対象に、SDGsの理念や、身近なごみが資源へと生まれ変わる再資源化の仕組みについて分かりやすく伝えます。

本学の学生が地域で主体的に活動し、専門知識を持つ地元企業や行政と連携することで、世代を超えた交流と地域一体となった教育機会の創出を目指しています。学生の実践的な学びの成果が、地域の次世代を担う子供たちの教育に役立つ、愛知工業大学ならではの取組です。

本件について、ぜひ取材賜りたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日時 2026年6月25日（木）13:50～14:35
2. 場所 東浦町立卯ノ里小学校（東浦町緒川雁狭間山18）
3. 参加者 講師／愛知工業大学経営学部経営戦略研究室（羽田裕教授） 学生10名
対象／卯ノ里小学校5年生 児童47名
4. 主催等 東浦町、愛知工業大学、トーエイ株式会社
5. 概要

2つのテーマを用意し、児童が興味のある内容を選択して参加します。

授業の最後には、町内で排出された小型家電に含まれるプラスチックから製造した定規を児童に配布します。

【グループ1】SDGsとガラスリサイクル

SDGsとガラスびんのリサイクルをテーマとした座学および町の分別ルールに基づいた「分別ゲーム」を実施します。児童が主体的にリサイクルについて学び、分別意識の向上を目的としたプログラムです。

【グループ2】SDGsと小型家電リサイクル

SDGsと都市鉱山の説明を中心とした座学および小型家電に含まれる金やレアメタルの含有量を考える「都市鉱山ゲーム」を実施します。楽しみながら資源の価値や分別の重要性を学ぶことを目的としたプログラムです。

以上

■この件に関するお問い合わせ先：

愛知工業大学 地域連携・SDGs推進本部

担当：石原

E-mail e-center@aitech.ac.jp

学校法人 名古屋電気学園

愛知工業大学

愛知工業大学名電高等学校

愛知工業大学名電中学校